あさひコミュニティだより

編集責任者
あさひコミュニティ推進協議会
発行責任者
澤口茂利
編集責任者
大阿久憲一

ゆめまちのホームページは「ゆめまち　小山」で検索してください

あさひコミュニティ推進協議会《創立50周年記念祝賀会》

あさひコミュニティ推進協議会は、昭和51年（1976年）3月29日に「あさひ地区モデル・コミュニティ推進協議会」として発足しました。その後、1979年に「あさひ地区コミュニティ推進協議会」、2013年に「あさひコミュニティ推進協議会」と名称を変更して現在に至っています。当初は10自治会で組織し、世帯数も3,000に及びませんでしたが、2025年には15自治会約8,000世帯に拡大しています。

2013年に小山城南市民交流センターの指定管理者を受託してからは、受付スタッフを雇用して管理運営に当たり、創立当初の「地域内問題解決のためのコミュニティ団体」に加え、「小山市民全体のための講座・教室を運営する団体」の側面を持つことになりました。地域以外の利用者も増加し、交流やまちづくり活動の拠点としてなくてはならない施設になっています。

昨年度、創立50周年の記念の年に当たるため、2025年11月17日に記念祝賀会を開催しました。浅野正富小山市長・福田幸平小山市議会議長の他、先輩役員の方々を来賓に迎え、これまでの思い出を語り合う良い機会となりました。

なお、会員の全世帯に記念品として、ゆめまち（交流センター）を印刷したクリアファイルを配布しております。ご利用いただければ幸いです。

あさひコミュニティ推進協議会
事務局長　木村　和子

小山市開催の「知事と語ろう」について

令和7年11月29日（土）小山市役所にて、福田富一県知事と県民が直接対話する「知事と語ろう！とちぎ元気フォーラムin小山」が開催され、市民ら約50人が参加しました。冒頭で知事が県政について説明され、小山市の話題にも触れ、ふるさと納税県内トップや渡良瀬遊水池のコウノトリ、じゃがまいた、結城紬等の感想を述べられました。

次に私から、地域活動報告としてあさひコミュニティ推進協議会のなりたちと転機の報告をしました。1975年、栃木県モデルコミュニティ第1号に指定されてから2012年までの様々な活動、小山市からの打診により「城南地区中心施設」の指定管理に応募し、2013年「小山城南市民交流センター」（愛称「ゆめまち」）が開館しました。その後の活動や指定管理業務への思い入れなど資料を投影しながら説明しました。

意見交換では観光、地域振興、県政運営、くらし、危機管理、子育てなど様々な質問や意見が挙がり、知事は県の見解や取り組みを説明されました。外国人住民の増加に関しては地域のルールや文化を順守してもらうための啓発を県としても進める、県の知名度や観光地の認知度が低いことに関しては自動運転バスの運行などで公共交通の充実を図りたいと話されました。予定時間を過ぎても意見が挙がり、とても充実したフォーラムになったと思います。

あさひコミュニティ推進協議会
会長　澤口　茂利

左から
栃木県知事　福田　富一
あさひコミュニティ推進協議会
会長　澤口　茂利
副会長　伏木　耕作
事務局　大江　順子
同
同

部会活動報告

総務部会

◇**天体観望会**　7月5日（土）

今回の天体観望会は「小学生向け天体講座」と「天体観望」の2部構成で開催しました。

参加者は、70名です。

「小学生向け天体講座」では、小山市立博物館の職員の方に講師をお願いし、天文現象をスクリーンに投影しながらクイズを取り入れ、わかりやすく解説していただき、「天体・宇宙・星空」に関して楽しみながら理解を深めることができました。

「天体観望」は、曇天により残念ながら中止としました。

◇**環境美化活動**　10月4日（土）

「城南公園」の公園内及び外周の植込みの中のゴミ拾いを7人で40分程度かけて実施しました。

残念ながら、植込みの中からは飲料水の空き缶やペットボトル、お弁当の空容器などが依然として多く見つかりました。

これらのゴミを合計すると、約30リットルにもなりました。この活動を通して、改めてポイ捨ての現状に気づかされました。

今後も、公園を利用する人たちが安心して遊べるように、地域の環境美化と意識向上に努めていきます。

◇**ゆめまちコミュニティ祭り**　10月18日（土）

総務部会は一般団体クラブの方々の協力を得て、おたのしみコーナーを担当しました。

定番の「塩味のポップコーン」を1個150円で販売しました。

小さいお子さん連れの家族からお年寄りの方まで幅広い世代にお買い上げいただき、皆様からは「美味しい」との声をたくさんいただきました。おかげさまで383個を販売することができ、大変好評でした。

今年度も引き続き、皆様に楽しんでいただけるよう努力してまいります。

部長　廣澤　克則

体育・社会部会

令和7年度活動は次の通り実施いたしました。

1. **卓球大会**
令和7年7月20日（日）
場所　コミュニティセンター（ゆめまち）
参加人数41名
硬球の部
優　勝　正金寺幹夫、佐々木礼子ペア
準優勝　大村ひさ子、樋口伸子ペア
ラージボールの部
優　勝　星馨　古口シゲ子ペア
準優勝　山口光之、星野二美恵ペア

2. **輪投げ大会**
令和7年8月31日（日）
場所　城南公園　参加人数30名
優　勝　唐鎌弘孝
準優勝　佐々木礼子
3位　丸岡文子
子供の部
優　勝　マツモトアスナ
準優勝　澤田奈々
3位　高田陸也

3. **グラウンドゴルフ大会**
令和7年9月28日（日）
場所　城南公園　参加人数45名
男子の部
優　勝　馬場清
準優勝　江原輝雄
3位　石丸悦雄
女子の部
優　勝　岡崎松枝
準優勝　大関順子
3位　高橋和子

4. **ミニマラソン大会**
令和7年12月7日（日）
場所　城南公園
参加人数200名
親子で駆けっこ16組（32名）
1年生～6年生男女合計73名
他応援者、保護者
大会終了後多目的広場で芋煮汁、赤飯、ふかし芋、春菊の和え物等を楽しみました。

5. **グラウンドゴルフ大会**
令和8年2月15日（日）
場所　城南公園　参加人数41名
男子の部
優　勝　岩木茂
準優勝　慶野信夫
3位　高木謙二
女子の部
優　勝　山寺久子
準優勝　竹内ツナ子
3位　篠田イキ

6. **みんなのラジオ体操教室（無料）**
令和7年4月～令和8年3月
毎月第4土曜日
場所　コミュニティセンター（ゆめまち）

月平均18名が参加しました。令和8年度も引き続き開催致しますので1度でもよいですから参加をお待ちしています。

部長　江原　輝雄

教養・文化部会

◇後期に実施の講座

◎**クリスマスリース作り**

令和7年11月22日（土）

3年ぶりの実施で参加された方々は思い思いのリースを作成されました。

◎**写経体験講座**

令和7年12月7日（土）

皆様が自分と向き合う心静かな時間を持つことができました。

◇市民向け事業

◎**サタデーナイト茶レンジ**

令和7年12月20日（土）

クリスマス茶会風に掛け軸・花・茶碗にお菓子を楽しみました。

◎**ミニ畳作り講座**

令和8年2月7日（土）

思川桜の畳縁を使って、すてきな作品になりました。

それぞれの講座に参加された皆様に心より感謝申し上げます。令和八年度もよろしくお願いします。

部長　田中　瑞恵

交通安全対策部会

◇**シルバー交通安全講習会を実施**

令和7年8月29日（金）
参加者38名
令和7年9月30日（火）
参加者27名

◇**子供安全講演会**

令和8年3月7日（土）

以上3回の開催内容は、自転車の法令が変わりますので市役所の生活安全課の方を講師として講習を行いました。

これからも、部会活動に励んでまいります。

部長　小川　三栄

施設管理運営事業部

12月10日、防災体制の強化とスタッフ・利用者一人ひとりの安全意識向上を目的として、消防訓練を実施しました。

今回は、火災発生を想定した避難誘導、初期消火、通報手順の確認を中心に行い、スタッフ・利用者・城南出張所職員が参加し、小山市消防署員の方にも立会っていただきました。

訓練開始の合図が鳴ると、スタッフは事前に定められた避難経路に従い、利用者の方を誘導しながら速やかに屋外へ移動しました。実際に避難行動を行うことで、通路の幅や動線の確保、声かけの方法など、日頃の確認だけでは気づきにくい点を再確認する機会となりました。また、消防署員の方の指導のもと、消火器を使用した初期消火訓練を行ない、スタッフは消火器の安全ピンの抜き方やノズルの向け方、火元に向けて左右に放射する基本動作を実践し、初めて扱うスタッフも真剣な表情で取り組んでいました。また、119番通報の模擬訓練では、火災状況の伝え方や落ち着いた口調での説明の重要性について学び、緊急時の対応力向上につながる内容となりました。

訓練終了後には、消防署員の方より講評をいただき、避難時の声かけや動きの改善点、日頃からの設備点検の大切さなど、具体的なアドバイスを受けました。

参加した利用者の方からは「実際に避難行動をすることで理解が深まった」「いざという時に備える意識が高まった」といった声が聞かれ、非常に有意義な訓練となりました。

今後も定期的な訓練を継続し、利用者の皆さまが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

部長　飯田　千冬